

(公財) 日本レスリング協会

COVID-19 感染拡大予防における国内競技大会開催時の注意事項

新型コロナウイルス感染症においては、当協会関係機関におかれましては、これまでも感染拡大予防のため大変なご努力とご苦勞をされていることと思います。

今後、国内における新規感染者数が減少していくことで、「新しい生活様式」に基づき競技大会などのスポーツイベントの開催も可能となるかと思えます。

現在、新型コロナウイルスに関する各都道府県の感染警戒レベルや自肅要請にも差がありますので、各地域でのレスリング競技大会開催実施におきましては、

- 1) 当該都道府県（選手の所属や居住地も含む）における、（都道府）県外移動自肅要請の有無。
- 2) 当該都道府県における、（スポーツ）イベント実施に関する自肅要請の有無。
- 3) そのほか、競技会開催母体や関係機関における、競技大会開催規定。
- 4) 競技大会開催施設における利用規定。

上記をご確認いただいた上で、(公財) 日本スポーツ協会から発信されている「[スポーツイベント再開に向けた感染拡大予防ガイドライン](https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/jspo/guideline.pdf)」(PDF-A) および
[\(<https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/jspo/guideline.pdf>\)](https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/jspo/guideline.pdf)

「[スポーツイベント開催・実施時の感染防止策チェックリスト](https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/jspo/guideline_checklist.pdf)」(PDF-B)
[\(\[https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/jspo/guideline_checklist.pdf\]\(https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/jspo/guideline_checklist.pdf\)\)](https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/jspo/guideline_checklist.pdf)

を遵守し、安全な競技大会実施計画をご検討いただければと思います。

下記はレスリング競技大会に特化した推奨事項になりますので、ご参照ください。

- 1) 競技時間中、手・指・(顔)の石鹼洗浄の励行を定期的に放送などで呼びかける。
- 2) ウォームアップ用マットにおける人数制限や時間帯設定など。
- 3) 競技前のメディカルチェック・計量は、選手の身体的空間に配慮して実施。
(十分なスペースで実施、選手数が多い場合は時間差適用も検討)
- 4) 試合場フロア (Field of Play) への入場者数の制限の徹底。
- 5) 競技開始直前の競技者、コーチ、審判等の手・指アルコール消毒 (試合ごと)
(アレルギーなどのある選手には、石鹼手洗いなど代替方法の考慮)
- 6) 競技中は、コーチはマスクの着用。審判はフェイスシールド等を着用し、競技者で行う握手は避け一礼にて行う。
- 7) マット消毒は少なくとも各セッション前後に実施。
- 8) そのほか、レスリング・トレーニングガイドラインを参考にするなど。

以上、「安心・安全なレスリング」を目指し、引き続き感染予防にご協力をお願いいたします。

2020年6月20日

(公財) 日本レスリング協会

総務委員会・スポーツ医科学委員会